



2.30 PDA 川和高校・多摩高校・大和高校・光陵高校・柏陽高校即興型英語ディベート 体験会

一般社団法人パラメンタリーディベート人財育成協会（PDA）

開催日時：2019年10月19日（土）9:30-12:30

会場：神奈川県立川和高校

参加者：生徒 33名、教員 6名

ジャッジ：PDA スタッフ、教員

成：公益財団法人 日本財団、公益財団法人 KDDI 財団

まず、川和高校の校長の高尾先生より、挨拶の言葉をいただきました。その後 PDA スタッフより、PDA の団体説明と、代表理事中川先生（大阪府立大学・准教授）の紹介を、またなぜ今即興の英語で議論する力を鍛えることが重要かといったイントロダクションがありました。即興型英語ディベートの魅力、効用についての話が続いて、ルール説明がありました。

ルール説明後は、大学生によるモデルディベートを見ていただき、生徒さんたちに流れを掴んでもらいました。その後、早速ディベート実践です。

1ラウンド実践後、ジャッジから勝敗とその理由、そして個人コメントのフィードバックがありました。ジャッジのフィードバックまでの間には、生徒同士でディベートについての意見交換をしていました。

続く2ラウンド目では、各テーブルジャッジからのアドバイスを参考に、論題に取りかかることができました。今回が初めての実践という生徒さんもいましたが、初めてとは思えないくらいしっかり話していました。実践後、ジャッジからのフィードバックがありました。練習会を終えた後に、ジャッジからさらにアドバイスを得たい生徒や今回一緒になった学校同士で練習試合を開く計画をしている生徒など、さらにディベートを向上させようとする動きが見られました。



参加者の声（アンケートより抜粋）

- ・ 様々な議論に対して短い時間で反論するのが楽しかった。
- ・ レベルの高い他校の人たちとディベートをしたことがとても刺激的でした。
- ・ もっとディベートがやりたいです。
- ・ 先生のアドバイスをもらえてよかった。
- ・ もっと上手になりたい。
- ・ 楽しかったです。またこういう機会があったら参加したいです。
- ・ 練習会や学校での練習会に参加しているうちに、少しずつ話せるようになっていると感じて、楽しむことができた。
- ・ さらにディベートに対する意欲がわきました。

